

令和6年度第6回朝日町総合教育会議 会議録

令和6年12月24日（火曜日）

午後10時33分から午前11時31分

エコミュージアムコアセンター創遊館会議室

出席者 朝日町長 鈴木 浩幸
朝日町教育委員会
教育長 堀 俊一
委員 五十嵐義一
委員 井上 幸弘
委員 橋間 博美
委員 海野 睦

職務のため出席した者の職氏名

教育文化課長 伊藤 淳
主幹兼指導主事 高橋 昭彦
課長補佐兼学校教育係長 菊地早百合
主 査 佐久間 淳
指導主事 齊藤 絵里

1. 開 会

課長の進行及び開会宣言

2. あいさつ

町 長 先週、12月定例会の全員協議会で、義務教育学校の進捗状況について議員に説明した。全員協議会と同様の内容となるがよろしく協議をお願いしたい。

教育長 今年度6回目の会議となる。今年度は義務教育学校創設に関する重要案件が多く、例年になく回数を重ねている。委員の皆様から忌憚のないご意見を賜りたい。

3. 協議事項

伊藤課長より会議の招集者である町長を議長とすることを確認し、了承を得る。

議長（町長） 「（1）あさひ未来学園創設準備進捗状況について」「（2）あさひ未来学園建築設計プロポーザルについて」に関し、説明を求めた。

佐久間 資料に基づき説明。

町 長 皆さんから意見を伺いたい。

五十嵐 計画通り頑張ってもらいたい、という以外にない。

井 上 先日、福島の学校を見たことによって、未来学園の目指す姿が見えてきたように感じる。学校を生かしていく上でも、社会教育・生涯学習部分を担う人たちの存在が大事になる。学校と地域を結びつける人材の重要性を感じたところだ。

橋 間 建築設計プロポーザルの審査委員はどのような方を想定しているか。

伊 藤 現在のところ、●《委員は非公開》を想定している。人選案のほか、委員を公表するかどうかは今後決定するため部外秘でお願いしたい。

橋 間 一つの部屋に複数の機能を持たせることに関して、早来学園の例では、一つの空間で同時に複数の利用はあるのか。

佐久間 私達がお伺いしたのは去年の8月で、夏休みの期間だったので、資料中の写真を撮った時は吹奏楽部の部活動だった。具体的に学校がある日にどのように使われているかについては不明だが、ステージで音楽をしているときに、何か別のことをやるというのはないと思う。

海 野 プロポーザル方式について詳しく教えていただきたい。

佐久間 《資料を補足しながら詳細について説明》

海 野 制服や校章もアンケートをとるのか。

伊 藤 準備委員会の考え方をある程度整理してからとる予定だ。

教育長 2次審査のプレゼンテーションは公開するのか。現時点の考えは。

伊 藤 今後あらためて協議を要するが、現在は非公開を想定している。

井 上 公開しなければならぬと思う。町民にも業者の提案を聞いていただき、決定までのプロセスを明らかにすべき

伊 藤 他自治体でプロポーザルの審査委員を務めた経験もある建設技術センター職員の方から参考のためお話を聞いたが、公開で実施しても、あまり人数は集まらなかったという。公開にすると当然休日の開催となることもあり、詳細はこれから詰めていきたい。また、審査委員についても公表するかどうか確認する必要がある。公開となれば、営業の範囲内ではあるが、様々な業者が挨拶に行くことが考えられる。委員に迷惑をかけないためにも慎重に考える必要がある。

議長（町長） 「（3）その他について」何かあれば。

五十嵐 スクール・コミュニティとコミュニティ・スクールの違いについて、議員は理解しているのだろうか。今までの学校と全く異なる。私も視察したからこそ理解したが、説明を受けただけでは理解が不十分かもしれない。学校を見たかどうかで理解が全く異なると感じる。

伊 藤 確かに実際に見てみないと実感できない部分はあるかと思う。一般の皆さんにも開校準備通信などを通じて理解していただけるよう努めていきたい。

井 上 単なる学校だけではなく、もう一歩進んだ、地域との関わりの中で「スクール・コミュニティ」というものを目指すとするれば、県内にはモデルはなく、朝日町が初めてとなる。議員の皆さんも一度見ていただくと理解が深まるだろう。

町 長 議会のことなので、議会で行きたいとなれば良いと思う。私も行っていないのでぜひ見てみたい。

五十嵐 学校の中で公民館のようなことが行われていることに驚いた。

佐久間 学校施設が今後あのようなになっていくべきというのは、文科省をはじめ、様々な文書を見ても明らかだ。学校施設を学校教育だけに使という時代ではなくなってきた。山形県でそれを取り組んでいるところがまだないので、身近に感じることはないだろう。

先日、町が提携しているミズノの担当で、提携当初からかかわってくださっている方と話した。お住まいは東京の江東区で、今は高層マンションが乱立して人口が増え、どんどん学校ができていく地域だが、10年20年先を見据えると、学校は、学校そのものとしての機能は不要となるだろうと話していた。「今は学校として使っているものの、（人口減少により）これから学校ではなくなることも十分ありえる。あさひ未来学園も、“学校としても使える施設”という程度に考えた方が良いかもしれない」という一言があった。「”社会とともに使う施設”を軸にして、”学校としても使える”くらいに考えていきましょう」という話が、とても腑に落ちた。

井 上 都市部では土地に限られており、公立図書館を複合した学校もある。こうした流れは今後地方でも一般的になってくるのでは。

教育長 現在当町では町立の公民館が充実した活動を行っている。今後スクール・コミュニティを推進していくためには、相互に補完し合うような、あるいはお互い協力し合うような関係性を再構築する必要があると考えている。

4. 閉 会

以上協議し、午前11時31分に第6回朝日町総合教育会議の会議を閉じた。

町 長

教 育 長

調 製 職 員 佐久間 淳